

指定管理者評価シート(総括)

評価期間: 令和4年4月～令和5年3月

施設名	古賀市介護予防支援センター「りん」	施設所管課(部・課)	保健福祉部 福祉課
所在地	古賀市青柳町803番地		
設置目的	高齢者等に対し、生きがい活動等の介護予防支援事業を実施し、高齢者等の健康の保持増進及び福祉の向上に資するため。		
施設概要	介護予防に係る通所の場を提供し、生きがい活動の支援、高齢者の健康の保持増進、多世代間の交流促進等の介護予防支援事業を実施する。		
指定管理者	社会福祉法人 豊資会	指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日

評価項目			自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考
1 事業計画書の内容が、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること (手続条例第4条第1項第1号)	1 利用者の平等な利用の確保	1 施設運営のための運営方針は適切か	3	3	コロナ禍や台風等天候、講師都合による閉館等で年間利用者数は目的を下回ったが、感染予防に努めながら、事業を維持継続できたことで適切な管理運営がなされていると評価する。
		2 事業内容等に偏りがないか	3	3	コロナ禍で感染対策を行いながら徐々に活動を再開し、利用者からの要望を取り入れつつできるだけ利用者の負担にならないような活動を模索し、実践されたことを評価する。
		3 利用者の平等な利用が確保されているか	3	3	コロナ禍で人数や活動時間が制限され、利用者同士の交流も積極的にはできない中での活動となっているが、ある程度利用者数が維持されていることは適切な管理運営がなされていると評価する。
		4 利用促進への取組内容は適切か	3	3	豊資会のホームページや古賀駅のポスターで毎月の予定を紹介しており、適切な管理運営がなされていると評価する。また、コロナ禍により2年間中止していたまつり古賀が開催され、りんも出店し販売・展示を実施できたことを評価する。
	2 利用者へのサービス向上	1 サービス向上のための取組内容は適切か	3	3	感染予防対策を心掛けつつ、気持ちよく利用できる環境づくりを徹底した施設管理を実施したことを評価する。また、まつり古賀での出店や施設内で展示・販売する作品の募集を通して利用者の自主性や意欲向上に繋がったことを評価する。
		2 利用者の意見の把握・反映の内容は適切か	3	2	アンケート調査など指定管理者側から利用者の意見の把握に関する取組は行われなかったことから「2」とするが、利用者の提案による施設内での作品展示・販売などを行ったことは評価できる。
		3 利用者からのクレームへの対応は適切か	3	3	日々の活動の中で利用者の声を活動に反映させることで、クレームが出ることもなく、適切な施設管理がなされていたと評価する。
		4 施設の設定等の活用の内容は適切か	3	3	同時にいくつかの教室を開催するなど、部屋を有効活用し、効果的に施設設備を活用できていると評価する。また、利用者との協力して活動しやすい環境づくりに取り組んでおり、適切な管理運営がなされていると評価する。
		5 地域との交流のための取組内容は適切か	3	3	交流事業は行われなかったものの、コロナ感染状況が落ち着いた12月にはミニ世代間交流を実施するなど、コロナ感染状況を見極め、現状でも実施できることを模索し、実施したことを評価する。
	2 事業計画書の内容が、公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られるものであること (手続条例第4条第1項第2号)	1 施設の維持管理の内容及び手法	1 施設・設備の維持管理の取組内容は適切か	3	3
2 安全管理・安全対策は適切か			3	3	数回実施された防災訓練に参加することで、職員の危機管理意識の向上に努めたことを評価する。また、業者による定期保守や賠償責任保険加入、電気工具等マニュアルの常備など日常的に安全管理・安全対策を実施していることから適切な管理運営がなされていると評価する。
2 施設の管理運営に係る経費の内容		1 経費節減のための取組は適切か	3	3	節電対策としての休憩時間の消灯など、日常的にできることから経費削減に取り組んでいることから、適切な管理運営がなされていると評価する。

評価項目			自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考
3 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第3号)	1 収支計画の内容及びその実現性	1 収支計画と事業計画の整合は取れているか	3	3	コロナ禍や「りん」の閉館が令和4年度末に迫る状況の中、財源の確保や、事業実施の支出を抑えるなど工夫をして、収支バランスを好転させていったことを評価する。
	2 安定した運営が可能となる人的能力	1 職員の採用・確保・配置の方策は適切か	3	3	事業計画に則った人員配置を行うことで、事業の実施規模に見合った人員配置がなされていることから、適切な施設管理がなされていると評価する。
		2 職員の研修体制等は十分か	3	3	熱中症・コロナ感染症予防研修、個人情報保護研修、消火・避難訓練に参加することで施設運営に必要な知識を身に着けた職員が施設運営を行っていることから、職員の研修体制等は適切であると評価する。
4 前3号に掲げるもののほか、公の施設の設置目的を達成するために十分な能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第4号)	1 安定した運営のための財政的基盤	1 団体の財務状況は健全か	2	2	直接的に「りん」の管理運営に影響を及ぼしているものではないと判断するが、法人全体の事業活動収支の差額は計画に対しマイナスとなっているため、自己評価の通り「2」とする。
	2 個人情報の保護措置・情報公開	1 個人情報の保護措置及び情報公開の取組内容は適切か	3	3	法人全体の保護措置・公開に関する規程を順守するだけでなく、職員研修によって職員の個人情報保護及び情報公開についての正しい知識を身に着けており、適切な施設管理がなされていると評価する。
	3 類似施設の運営実績	1 類似施設や類似業務を良好に運営した実績はあるか	—	—	
5 その他	1 その他の提案・企画	1 提案・企画の内容等は適切か	3	3	介護予防サポーターを活用して木工活動やウクレレ活動に取り組んだことを評価する。りんの利用者がりんで培われた技術や知識を地域で活用されることを期待する。

指定管理者のコメント(自己評価・PR等)

コロナ禍3年目の中、事業最終年度を迎え、感染予防対策など利用者の健康と安全を第一に事業を実施してまいりました。介護予防事業18年間の経験と築いた実績、さらに利用者相互の人的ネットワークを資源として「地域のつどいの場」への活動の展開と継続を視野に入れて運営してまいりました。

所管課のコメント

まつり古賀での出店など従来の活動が再開し、利用者の自主性や意欲向上に繋がったことを評価する。利用者の協力を得ながら事業終了まで活動を継続したことから適切な施設管理がなされていると評価する。

評価委員会のコメント

・全体を通して、計画に基づき適切に管理運営を行っていただいたと評価する。
・令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染予防対策など施設の安全管理に努めていただいた。
・令和4年度で閉所となるが、平成16年から長きにわたり運営をしていただき、介護予防事業の拠点として貢献いただいたことに感謝申し上げます。
・利用者の方々が、今までりんで培ってきた知識や技術を、今後もご自身の介護予防や、地域に広げて活用いただくことを期待する。